

四万十市「東の玄関口」で花植え作業などを行いました！！

○令和5年6月20日（火）、四万十市古津賀地区において、VSP（ボランティア・サポート・プログラム）登録団体を中心とした国道の清掃・花植え作業を行いました。

○この取り組みは、古津賀国道花の会が中心となり、平成14年から毎年春と秋に行っているもので、今回で22年目を迎えました。

○当日は、気持ち良い青空の下、約60名の方が参加し、幡多農業高等学校の生徒さんが丹精こめて育てた「マリーゴールド」や「サルビア」など約3,000ポットを沿道の花壇等に植えました。

○参加者の皆さんのおかげで、沿道が一気に華やかになり、素敵な四万十市の「東の玄関口」となりました。



参加者の皆さん



花植えのレクチャー



花植え作業

